

9月26日 4.会話を始める 公共エリア伝道

渡邊:コスモス、本当にきれいですね。

荒田:そうね。私、家にコスモスを植えるくらい大好きなのよ。

渡邊:へーそうなんですか。私もコスモスは好きで毎年ここに見にくるんですよ。コスモス見ると秋だなんて感じて。

荒田:確かに少し秋っぽくなったわね。

渡邊:今年の夏は本当に災害級の暑さでしたね。それに久しぶりに山口県も台風に翻弄されましたね。

荒田:そうね。こっちは大きな被害がなくて良かったけどね。

渡邊:確かに。最近では能登でも大雨の災害がありましたよね。私、そういう遠くの地域で災害が起きたっていうニュースを見ると思い出す有名な言葉があるんですよ。

荒田:へー何？

渡邊:「聡明な人は危険に気づいて身を隠す」という言葉で、その時は自分に関係のない災害でも、自分もきちんと備えができておく機会になるなあと。日本のことわざにも「備えあれば憂いなし」とありますね。

荒田:確かに備えは大切ね。でも有名な言葉って言ってたけど、私聞いたことないわ。

渡邊:あ、そうですか。聖書っていう本の言葉なんですけどあまり日本人には馴染みがないかもしれませんね。難しい本とか宗教の本っていうイメージもあると思うんですけど・・

荒田:うーん。聖書ねえ。西洋では有名な本って感じね。

渡邊:なるほど。少し意外に思われるかもしれないんですけど、聖書って私たちが生活してふと思う疑問にいっぱい答えてるんです。ちょっとこれ見てもらえますか。ここにある質問って時々考えることはありませんか？

荒田:うん、そうね。

渡邊:実はこれ全部答えが聖書にあるんです。あ、そうだこのカードどうぞ。このQRコードを読み込んでもらったら、今、私が言ったこととか、気軽に聖書を知ることのできる方法が分かります。あと、これは私の連絡先なんですけど・・・